



学校だより 12月号

～豊かで調和のとれた子の育成～

【た】くましく生きる人 【な】かよく生きる人

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tana/>



みのたなくん

嬉しい悲鳴！学校行事が多かった11月

校長 酒井 浩明

校庭の木々も冬支度を見せ始めています。

10月に引き続き、11月もガイドラインに沿いながら、なるべく通常に近い形式の授業等に取り組んできました。しかし、11月は、5年生の江の島への校外学習を皮切りに、行事が多くいそがしい1か月となりました。

個別級芸術体験プログラム、6年鎌倉校外学習、2年まち探検、4年ボッチャ体験教室、全学年ファンクション公演鑑賞、1年こどもの国遠足、6年心の劇場（ネット配信によるミュージカル鑑賞）、5年鼻緒づくり、1・2年サツマイモ堀りです。

前号でもお知らせした11月20日（土）『田奈のみり』は、今年度初めての授業参観を実施しました。

具体的には、学級を3グループに分け、登下校時間をずらして、午前中2グループ、午後1グループの授業参観を行いました。1グループの人数が少ないので、換気をよくして保護者が教室に入っただけで見ただけのようにしました。

1グループ目の参観時間の8時57分ごろ東京23区を震源とする震度2～3の地震が起きました。

5年生のクラスでは、算数の授業をしていたのですが、揺れを感じると日頃の避難訓練の成果が発揮され、机の下に静かに潜り、安全が確認されるのをじっと待つ姿が見られました。そんな姿も授業参観で見られました。

2年生では、算数で箱の中のチョコレートの数をいろいろな式で求める学習や、生活科のまち探検で学んだことをロイロノートを使って伝える学習に取り組んでいました。

6年生では、GIGAスクール構想に伴い、

さらにICT機器を使いネット上での検索等が増えることも踏まえ、トラブル予防に関わる「そのページ、確認しなくても大丈夫？」という情報モラルに関する学習をしていました。



<花壇ボランティアさんが整備してくださった技術員室前花壇>

3年生では、ことわざや故事成語の意味を学び、それを使った文章を書いたり、関連したクイズを解いたりする活動をしていました。

1年生は、生活科「おはなさんとなかよし」の学習で、アサガオの茎を利用したリースづくりに保護者に見守られながら取り組みました。

個別支援学級では、いつもは捨ててしまう野菜の根っこやへたなどを再び育てて再収穫する「リボベジ」を題材に、その取組や様子を伝えたり、朝の会や個別に学習に取り組んだりしている姿を見ていただきました。

4年生では、iPadで慣用句を学んだ後にクイズをつくったり、理科「体のつくり」で手の写真を見比べて印をつけたりしていました。

今年度の授業参観は、学校でのGIGAスクールの取組の一端を見ていただくことができました。

保護者の皆様にも、ルールを守った参観にご協力いただきました。ありがとうございました。

学校では、今月のような学校生活が送れるように、12月も感染症予防に取り組んでまいります。

ご家庭では、十分な睡眠と早めの休養、軽運動等による健康維持にもご協力ください。